

件 名 令和6年度予算案の概要について

1 概要

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類に移行され、社会経済活動の回復基調に期待感がありましたが、国際情勢の緊張状態の長期化や国内のエネルギー価格・物価高騰の影響もあり、経済の見通しについては、依然として不透明な状況が続いております。

予算編成に当たりましては、そうした市民の生活が依然として厳しい状況にある中、市民の生活に寄り添い必要とされる支援に取り組むとともに、第5次飯能市総合振興計画に掲げるシンボルプロジェクトの実現に向け、「市民とともにつくる飯能市」をキャッチフレーズに職員一丸となり全力で推進してまいりました。

また、明るい未来の飯能市を築いていくため市民の皆様と誠実に向き合い、市政運営に対する基本姿勢である「対話」を忘れることなく、地に足をつけた着実な市政運営に取り組み、市民の皆様の期待や信頼にこたえるべく基本方針を示して進めてきたところでございます。

市長就任後、3度目の予算編成となる令和6年度予算案は、未来へつなぐまちづくりを推進していくため、市民の皆様とともに更なる発展と希望に満ち溢れた明るい年となるよう願いを込め、また、市制施行70周年の先につながる新たな歩み、その一歩を踏み出せるように編成いたしました。

一般会計は、前年度比2.9%増の304億5,000万円を計上し、8つの特別会計と2つの企業会計を合わせた予算総額は、前年度比1.8%増の560億9,182万6,000円を計上いたしました。

2 内容

区分	令和6年度	令和5年度	増減	率
一般会計	30,450,000千円	29,600,000千円	850,000千円	2.9%
特別会計合計	19,141,968千円	18,943,792千円	198,176千円	1.0%
企業会計合計	6,499,858千円	6,578,372千円	△78,514千円	△1.2%
総額	56,091,826千円	55,122,164千円	969,662千円	1.8%

※ 主な事業内容については、別添資料のとおりです。

※ 企業会計の合計は、水道事業会計・下水道事業会計のそれぞれ収益的・資本的支出の合計額を記載しています。

 担当者 財政課長 高山 和明
 連絡先 Tel042-973-2111 (内線 320)